

安心 したい

訪問美容・理容「ビーフェル」 外出困難な高齢者らを元気に

外出が困難な高齢者や障害者のもとに美容室仕様のシャンプー台を持参して、カットやパーマを施して喜ばれているのが、訪問美容・理容「ビーフェル」(武蔵野市)。月間1300人の髪を手掛け、「おしゃれの力」で高齢者たちを元気づけている。



造花を飾って美容室の雰囲気演出

「カットやパーマを終えて、お客様に鏡を渡すと皆さん顔がぱっと輝きます。おしゃれは生きる力です」とビーフェル代表・米崎康正さん(61)。利用者からは「美容室に行くのを諦めていました。パーマの後のすずきも美容室と同じで気持ち良かったです」(86歳・女性・小金井市)「足が不自由で外出できず、シャンプーできっぱり

しました」(92歳・男性・東久留米市)などの声が寄せられている。

顧客の95%は施設入居者。関東地区の高齢者や障害者(児)施設など約70か所を定期的に訪問する。持参したシャンプー台とフルクライニングチェア、鏡を脱衣所などに設置。周囲に造花を飾り、アロマの香りやBGMで演出する。街の美容室の雰囲気



美容と介護を融合させたビーフェル代表の米崎さん

うのだ。スタッフ3人で1日30人担当することもある。

シャンプー台とフルクライニングチェアは、米崎さんが気持ちのいいシャンプーを追求して設計した特注品で特許出願中だ。たっぷりの湯で美容室と同じように仰向けでシャンプーするのが特徴。体に負担がからず、顔に水がかかるともない。リラックスしていただけます」と米崎さん。

リクライニングチェアは背中が曲がった人でも痛くないようにクッションを効

かせ、ベッドから寝たまま楽に移動できるように肘掛けが外れる。

顧客ごとのカルテには、髪型の好みだけでなく、身体状況や病歴のほか、会話の参考になるような趣味も記す。メニューはシャンプー・カット・ブロー(在宅6000円、施設4000円)、パーマ(同1万1000円、同8000円)からカラーリング、メイク、顔そり、ヘッドスパ、着付けまで、街の美容室と変わらない。在宅の場合は施術料のほかに出張費を加算する。

米崎さんは総合美容会社で20年間、美容師や管理職を務めたが、体を壊して退職。その後、生花店を開業したものの交通事故に遭い、閉店。2000年の介護保険開始

を機に介護サービス会社に入り、在宅ケアサービス事業所長を5年間務めた。在宅の高齢者を訪ねるうちに、美容師時代、高齢者に出張カットをして喜ばれたことを思い出した。「出張美容こそ、美容と介護の技術を生かせる天職」とひらめきました」

「髪が仕上がった時の喜びと自信に満ちた表情。それが励みです」と米崎さんは話す。(文/山田優子)

2006年、ビーフェル設立。当初は在宅高齢者の依頼が多かったが、口コミで広が



移動式のシャンプー台で洗髪するスタッフ

訪問美容・理容「ビーフェル」

武蔵野市吉祥寺北町2-16-7
アンブレッジC

TEL:0422-27-5730

HP:http://www.bea-fel.com/

多摩グリーン賞【経営部門】優秀賞受賞